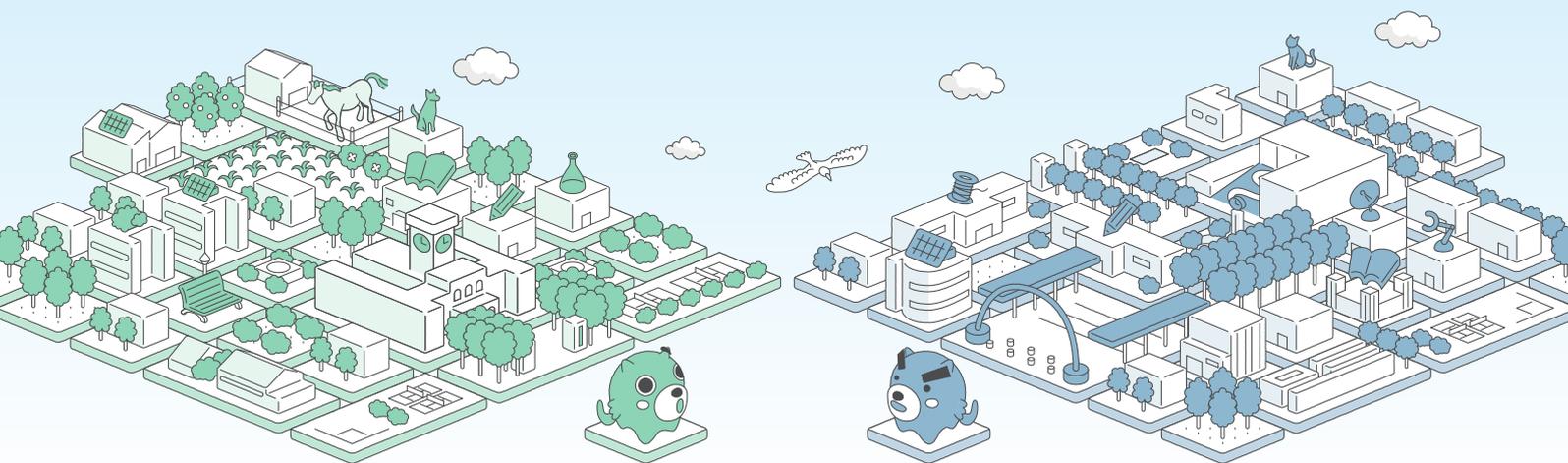


東京農工大学基金のご案内



—創基150周年を超えて—

東京農工大学の創基は1874年（明治7年）。

現在の新宿御苑の地にあった内務省勸業寮内藤新宿出張所に置かれた「農事修学場」と「蚕業試験掛」が、農学部、工学部それぞれのルーツです。

我が国の農業、産業の礎を築くために誕生して以来、
本学は、時代の移り変わりとともに、教育・研究を拡充しながら、
未来を担う人材を育成し、科学技術を通じて社会の抱える課題の解決に
果敢に挑んできました。

そして創基150周年の節目を迎える今、
東京農工大学は、「地球をまわす世界第一線の研究大学へ」をビジョンに掲げ、
科学的探究を通じ、人の価値を知的に社会的に最大に高める
世界第一線の研究大学としての道を歩んでいます。

東京農工大学はこれからもステークホルダーの皆さまとの絆を深め、
新たな時代へとさらに大きく羽ばたいてまいります。

Beyond 150

■ 学長・同窓会長あいさつ



日頃より、東京農工大学の教育研究活動にご理解・ご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。皆様ご承知のとおり、本学は今年創基150周年を迎えました。今の農学・工学のそれぞれの源流となる教育研究機関が、共に現在の新宿御苑の地に生まれたのが1874年。当時は特に、日本人の食料をどのように賄うのか、あるいは国が海外との連携を強め、新たな産業をどのように育てるのが喫緊の課題でした。このような、日本の成長を支える大きな使命を担う中で、優れた人材の輩出と科学技術の発展に貢献してきた東京農工大学は、解決すべき課題が山積する次の時代に向け、いよいよ大きく発展しようとしています。

これからの目標は、科学技術の更なる探求、深化に加え、これを基盤に世界のあるべき未来の姿をしっかりと示し、そこに向かって挑戦する意欲ある人材を次々に輩出し、社会とのより強い繋がりの中で共に発展することと考えています。そのために今、大学は自律的な経営戦略を打ち出し、資金循環を実現するための新たな仕組み作りや、産学官が連携したより大きなスケールの事業推進活動も計画的に進めています。これは、大学の最大の目標である、より高いレベルの教育研究の機会を持続発展的に創出するための意欲的な活動です。そしてそのような環境の中で学び、様々な価値観を持った人々と出会う機会に恵まれた学生たちが、卒業・修了後も何十年にもわたってその経験を活かし、それが社会で活躍する大きな原動力となること、そして本学出身者であることに誇りを持ち続けられることこそが最も大切であると認識しております。

皆様方におかれましては長年にわたり、本学の掲げる理念、目指す姿をご理解いただき、様々な形で多大なるご支援をいただいておりますことを、あらためまして感謝申し上げます。どうか今後とも、東京農工大学のさらなる発展のため、引き続き、東京農工大学基金等へのご理解とお力添えをお願い申し上げます。

東京農工大学 学長 千葉 一裕

長かったコロナ禍も終息し、同窓生の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

令和2年度の新型コロナウイルス感染症以降、東京農工大学基金を活用した継続的な修学支援や学生の学修環境の整備について、皆様からのご寄附により多くのご支援をいただいていることに心より御礼申し上げます。

大学は本年創基150周年を迎え、「人の価値を最大に高める研究大学であり続けること」を重要な存在意義としさらなる発展を目指しています。

同窓生の皆様には、進化を続ける東京農工大学のために、本基金の趣旨にご賛同いただき、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

東京農工大学 同窓会長 五味 勝



History of TUAT 東京農工大学の歩み

1874
創基

農事修学場・
蚕業試験掛が
設置される



1949
創立

東京農林専門学校・東京繊維
専門学校が合併して、東京農
工大学が誕生



- 英文ロゴタイプ制定
- ブランドセント
「農工大の香り」制定
- 新宿御苑共催企画を実施
- 各種冠事業・冠イベントを実施



2024
創基
150周年

創基150周年
記念事業

■ 東京農工大学基金のご案内

東京農工大学の基金には、以下の種類があります。ご寄附者様のご意向により、ご寄附いただく基金をお選びください。

東京農工大学基金 (確定申告で「所得控除」を申請可能 ※A-9ページ参照)



目的と主な使途

東京農工大学基金は、国際社会で活躍する理工系人材の育成強化及び教育研究環境の整備充実を図るため、在学生への各種支援を行う基金です。

「ポスト・コロナ」の時代に対応した
学修環境の整備

- 新しい生活様式に対応した、講義室・福利厚生施設・インターネット接続等、学修環境の整備

グローバル人材の育成に関する事業

- 学生の海外留学や海外派遣に対する支援

卓越した教育の実現に関する事業

- 優秀な学生への奨学金の給付
- 国際学会等で優れた発表を行った学生への奨励金の給付

健全な学生生活のための環境支援

- きめ細やかなメンタルケア支援
- 就職支援

世界に誇る学術研究の推進

- 大学院生の国際学術論文発表等にかかる費用の支援



修学支援基金 (確定申告で「所得控除」または「税額控除」のいずれかを申請可能 ※A-9ページ参照)



目的と主な使途

修学支援基金は、経済的な理由により、学生が修学を断念することのないよう、支援を行う基金です。

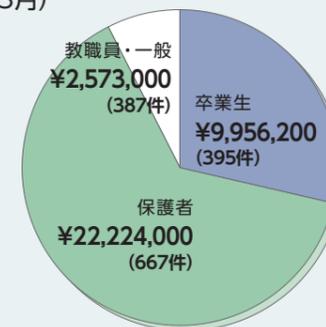
経済的な理由により
修学に困難がある学生等の支援

- 入学料、授業料等の全部または一部を免除する支援
- 奨学金を支給する支援

■ 東京農工大学基金へのご寄附状況

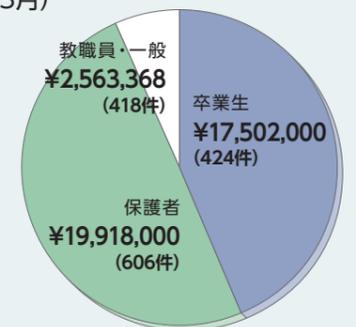
2022年度
(2022年4月～2023年3月)

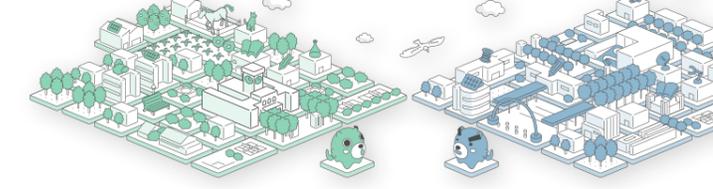
総額：
34,753,200円



2023年度
(2023年4月～2024年3月)

総額：
39,983,368円

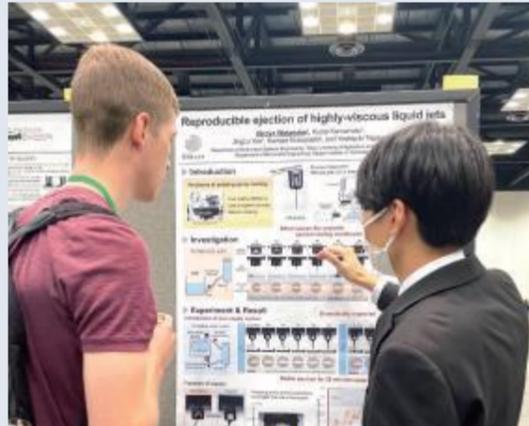




■ 基金事業内容のご紹介 ①

東京農工大学基金 グローバル人材の育成に関する事業

グローバル人材育成のための海外派遣プログラム



令和4年度に、海外で開催される国際学会で研究発表を行う学生に渡航費相当の経済的支援を行う『国際学会派遣プログラム』を実施。国際社会で活躍できる理系人材に不可欠な、世界を意識して研究を推し進める意欲を醸成し、世界中の研究者達との国際的な研究人脈を構築する機会を提供しました。

令和5年度から、海外機関での研究活動にチャレンジする学生に渡航費・奨学金を助成する『海外研究留学プログラム』を実施。学生達がグローバルな視点で自身のキャリア形成を模索し、また、国際社会において自身の研究の価値・可能性を見つめなおしながら、新たな価値の創造を模索する機会を提供することを目的としています。一人の若手研究者として海外機関での研究活動にチャレンジする経験を通じ、将来、国際社会で活躍するための未来価値を育みます。

海外研究留学プログラム

対象

学部最終学年(大学院進学予定者)及び
修士課程(博士前期、専門職学位課程含む)の学生

支援内容

- ▶ 渡航費用の補助: 上限20万円
- ▶ 奨学金: 地域により月額10万又は15万円

海外の研究機関へ2～6か月間の研究留学を行うための渡航費用及び奨学金

学生からの感謝の声

LEOW YAU HONG 工学府電気電子工学専攻2年 ※奨学金支給時

世界初の大規模な6G研究プログラム「6Gフラッグシップ」を設立したフィンランドのオウル大学で研究留学をしました。国際共著論文の共著者の先生と2か月間、たくさんの研究や議論を行っただけでなく、親睦を深めることもできました。その結果、論文を仕上げると同時に博士課程の研究の方向性をより具体的に決めることができました。オウル大学での研究活動は、先生方と単独で行うことが多かったため、自主的に研究を考えたり取り組

んだりする能力を高められました。また、最先端の実験設備を利用したり一緒に実験したりしたことで、実験のノウハウも身につけました。さらに、授業や研究室のオープンデイなどにも参加することで、無線通信分野で6Gの研究を行っているさまざまな研究者と出会い、将来のキャリアにつながる人脈を築くことができました。大学の研究活動以外でも、現地の友人と親交を深め、一緒に食事をしたり映画を観たりし、楽しい時間を過ごしました。

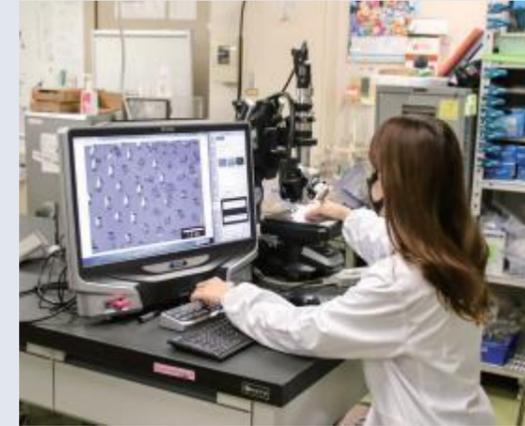


この機会を与えてくださった指導教員の梅林健太教授、そして基金からの多大なるご支援に心より感謝いたします。

■ 基金事業内容のご紹介 ②

東京農工大学基金 卓越した教育の実現に関する事業

かがやく博士人材奨励奨学金



東京農工大学かがやく博士人材奨励奨学金は、本学の目指す「科学を基盤に人の価値を知的に社会的に最大に高める世界第一線の研究大学」を実現するために、博士課程修了後に「かがやく博士人材」として地球で活躍していく人材育成に寄与することを目的として令和4年度に設置されました。かがやく博士人材奨励奨学金の奨学生には給付金50万円の支給のほか、前期及び後期の授業料約54万円が全額免除されますが、このうち授業料免除部分については基金のご支援をいただいています。

かがやく博士人材奨励奨学金の奨学生の選考に関しては、応募があった学生の中で、理事及び副学長による厳正な書類審査を経て、かがやく博士人材にふさわしい優れた学生を学長自らが厳選のうえ決定しています。

対象

「かがやく博士人材」となる意志のある博士学生

支援内容

奨学金50万円の給付
対象年度授業料の全額(約54万円)免除

学生からの感謝の声

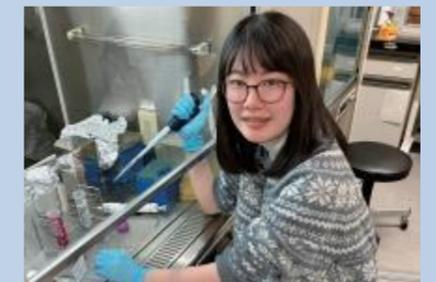
菅崎 萌 生物システム応用科学府共同先進健康科学専攻1年 ※奨学金支給時

この度は、奨学金のご支援をいただきまして誠に感謝しております。

私は祖母が癌に罹患したことをきっかけに、癌の治療法の開発に興味を抱きました。現在は生物システム応用科学府共同先進健康科学専攻で前立腺癌の骨転移について研究しており、前立腺癌の骨転移を防ぐことができるような医薬品の有効成分を模索しています。博士課程進学を目指す際、家計に余裕がなく、進学が難しい状況でしたが、奨学金のご支援のおか

げで学会参加、実験書の購入などができ、集中して研究に励むことができています。特に学会発表ではさまざまな発表やポスターセッションを拝見させていただき、見聞を広げることができました。研究成果はBiochemical and Biophysical Research Communications誌に投稿するに至り、大変充実した研究生活を送らせていただいております。

今後も立派な研究者になることを目指して勉学に励むことはもちろん、周りの方々に大



切にし、社会に貢献できる人になれるよう、一層努力してまいります。

ご支援をいただきました全ての方々へ心より御礼申し上げます。

ご寄附の方法別 税制優遇措置・謝意のご案内

東京農工大学基金では、様々な方法でのご寄附をお受けしております。
ご寄附いただく基金の種類やご寄附の申込方法によって、税制上の優遇措置および謝意の内容が変わりますので、以下のフロー図をご参考にいただき、ご寄附の内容についてご検討ください。

東京農工大学基金	申込方法 振込用紙 ・郵便局 ・ゆうちょ銀行 ※詳細はA-11ページ参照	WEB申込みフォーム ・クレジットカード決済 ・コンビニ決済 ・Pay-easy決済 ※詳細はA-11ページ参照	つながるプロジェクト ・クレジットカード決済 ・郵便局 ・ゆうちょ銀行 ※詳細はT-8ページ参照
	税制上の優遇措置 (詳細はA-9ページ参照) 所得控除のみ対象 謝意 (詳細はA-10ページ参照) ご芳名の掲載 ・本学WEBサイト (希望者全員) ・農・工両学部の銘板 (寄附金額に応じて) 返礼品 ・大学オリジナルグッズ ★寄附金額20万円以上の方は、農工大の演習林の木を使った150周年記念品を贈呈します。		税制上の優遇措置 (詳細はA-9ページ参照) 所得控除のみ対象 謝意 ご芳名の掲載 (詳細はA-10ページ参照) ・本学WEBサイト (希望者全員) ・農・工両学部の銘板 (寄附金額に応じて) 返礼品 (詳細はT-2～T-7ページ参照) ・つながるプロジェクトで 選択いただいた返礼品

修学支援基金	申込方法 振込用紙 ・郵便局 ・ゆうちょ銀行 ※詳細はA-11ページ参照	WEB申込みフォーム ・クレジットカード決済 ・コンビニ決済 ・Pay-easy決済 ※詳細はA-11ページ参照
	税制上の優遇措置 (詳細はA-9ページ参照) 所得控除または税額控除のいずれかを選択可能 謝意 (詳細はA-10ページ参照) ご芳名の掲載 ・本学WEBサイト (希望者全員) ・農・工両学部の銘板 (寄附金額に応じて) 返礼品 ・大学オリジナルグッズ ★寄附金額20万円以上の方は、農工大の演習林の木を使った150周年記念品を贈呈します。	

遺贈 — 遺言によるご寄附

遺言により特定の団体にご自身の遺産を寄附していただける「遺贈による寄附制度」をご用意しています

- 人生の集大成として社会に貢献
- 次世代の人材育成に充当
- 母校の発展の力に

といった理由から遺贈寄附を選ぶかたが増えています

新時代を切り開く東京農工大学への支援と未来を生きる後輩のため、あなたの想いを母校に託して下さい

*詳しいご案内を右記WEBサイトに掲載しています *弊学と提携している専門金融機関のご紹介も可能です



税制上の優遇措置

ご寄附をお寄せいただいた方は、本学が発行する領収書を控除証明書として確定申告書に添付し、所轄税務署へご提出いただくと、次のような税制上の優遇措置(寄附金控除)を受けることができます。
詳しくは、「東京農工大学基金」のWEBサイトをご参照ください。

個人からのご寄附の場合

■ 所得控除 (対象: 東京農工大学基金 修学支援基金)

控除後の金額が所得税の対象となるため、所得税率が高い方は減税効果が大きくなります。

計算式

$$\text{課税所得}^{\#1} - \text{所得控除 (扶養控除等)} - \text{寄附金控除 (寄附金額の合計}^{\#2} - 2,000\text{円)} \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

※1 給与所得金額(給与収入金額-給与所得控除額)から所得控除額の合計を差引いた金額
※2 所得金額の40%相当額が限度

■ 税額控除 (対象: 修学支援基金)

寄附された方の所得税率に関わらず、寄附金額の一定割合が直接控除されます。このため、多くの場合で上記の所得控除よりも減税効果が大きくなります。

計算式

$$\text{課税所得}^{\#1} - \text{所得控除 (扶養控除等)} \times \text{所得税率} - \text{寄附金控除}^{\#2} \text{ (寄附金額の合計}^{\#3} - 2,000\text{円)} \times 40\% = \text{所得税額}$$

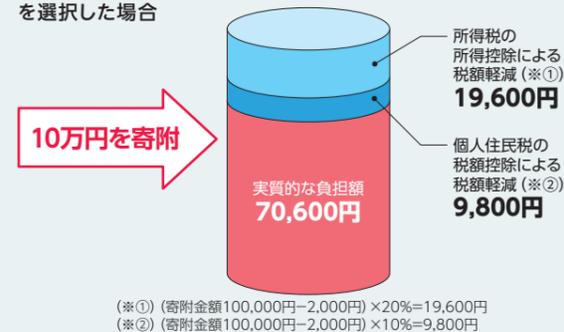
※1 給与所得金額(給与収入金額-給与所得控除額)から所得控除額の合計を差引いた金額
※2 その年分の所得税額の25%相当額が限度
※3 所得金額の40%相当額が限度

■ 個人住民税の寄附金税額控除

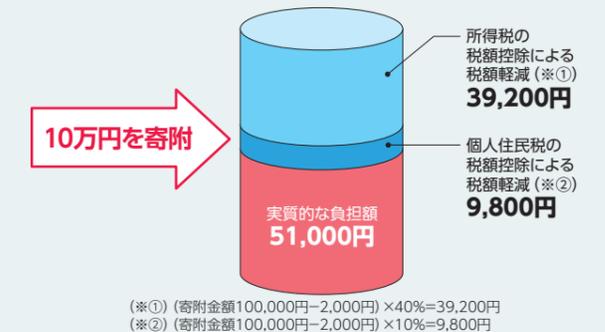
お住まいの都道府県・市区町村が、条例で本学を寄附金控除の対象として指定している場合、個人住民税の控除を受けることができます。詳しくは、お住まいの住民税担当部署へお問い合わせください。

寄附金控除の計算イメージ 課税所得金額500万円(税率20%)で東京都府中市にお住まいの方が10万円を寄附された場合

所得控除(対象: 東京農工大学基金および修学支援基金)を選択した場合



税額控除(対象: 修学支援基金)を選択した場合



法人からのご寄附の場合

■ 法人税の損金算入 (法人税法第37条第3項第2号)

当該寄附金の額を全額損金算入することができます。

謝 意

ご寄附いただきました方への感謝の意を込め、以下の顕彰をご用意しています。

150周年記念返礼品

20万円以上ご寄附いただきました方へ

数量限定
先着
100個

東京農工大学創基150周年を記念いたしまして、『**農工大の演習林の木**』を使った時計をつくりました。2024年9月1日以降に、1回20万円以上ご寄附いただきました方に、こちらの時計を贈呈いたします。(100個限定のため、なくなり次第終了させていただきます。)



■樹種：ヒノキ
■サイズ：幅140mm×高さ150mm×奥行30mm

※掲載写真はイメージです。実物と異なる場合がございます。
※置時計、掛時計のどちらとしてもお使いいただけます。



群馬県にある農工大の演習林、フィールドミュージアム(FM)草木にて。地域生態システム学科の学生さんの「育林学実習」のようす。(令和6年5月)

ご寄附者全員

- ①東京農工大学オリジナルグッズをお送りいたします。(オリジナルグッズの内容は、ご寄附額及び時期により異なりますので、ご了承ください。)
- ②本学WEBサイトへ、ご芳名を掲示いたします。(※)



農・工両学部での銘板の掲示

個人で10万円以上、法人・団体等で100万円以上のご寄附をいただいた方のご芳名を「東京農工大学基金寄附者銘板」に刻み、末永く顕彰させていただきます(※)。



【銘板の設置場所】
府中キャンパス 農学部本館1階 ロビー／農学部本館1階 第一会議室前
小金井キャンパス 管理棟(CUBE)1階 ロビー／管理棟(CUBE)1階～2階への階段踊場

※ご芳名の掲載を希望されない方については、掲載いたしません。

ご寄附の申込方法

▶ ご寄附の金額 (目安)

原則として一口1万円以上でお願いするものですが、額にかかわらずお受けいたします。(※千円単位)

▶ ご寄附の方法

🌐 WEB申込みフォームからのご寄附 (クレジットカード・コンビニ・Pay-easyによる方法)

「東京農工大学基金」の下記WEBサイトから簡単な操作でご寄附いただけます。

東京農工大学基金

<https://kikin.tuat.ac.jp>



〒 郵便局で振込用紙によるご寄附 (郵便局・ゆうちょ銀行)

- 下の振込用紙に必要な事項(ご依頼人・通信欄)をご記入のうえ、郵便局またはゆうちょ銀行の窓口からお振込ください。その他の銀行では、お取り扱いができませんので、ご注意ください。
- ご依頼人・通信欄「1. 寄附目的」について
1)・2)いずれか1つの目的を選択してください。それ以外の場合は、「1) 東京農工大学基金」へのご入金とさせていただきます。

▶ 振込手数料について

振込手数料は本学が負担いたします。

※現金で振込みをする場合、振込手数料とは別に「現金利用時の加算料金110円」をご負担いただくことになります。なお、ゆうちょの総合口座通帳またはキャッシュカードをご用意のうえ、口座から振込みをしていただくと、加算料金はかかりません。

▶ 領収書について

領収書は、ご寄附いただいた月の約2ヶ月後に発送いたします。

なお、領収書発行日は、寄附金が決済代行業者や金融機関から本学に入金された日付となります。

▶ 注意事項

一度ご入金いただいたご寄附のお取り消し・ご変更・ご返金は承れませんので、ご注意ください。

お問い合わせ先

東京農工大学総務課広報室
〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1
TEL:042-367-5895 FAX:042-367-5553 E-Mail:kikin2@cc.tuat.ac.jp

キリトリ

東京農工大学基金のご案内 A-11

02 東京		払込取扱票				通常払込料金加入者負担	
口座記号番号						金額	
001006						264102	
加入者名						料金額	
国立大学法人東京農工大学						備考	
東京農工大学 基金払込用紙							
ご依頼人・通信欄							
氏名		住所		TEL		関係	
フリガナ		〒		TEL		<input type="checkbox"/> 同窓生 <input type="checkbox"/> 卒業・修了年()年 <input type="checkbox"/> 学部・学科名() <input type="checkbox"/> 在校生・教職員 <input type="checkbox"/> 学生氏名() <input type="checkbox"/> 所属(農学部 □工学部 □大) 元を含まない <input type="checkbox"/> その他()	
※該当する□に✓点を付してください。いずれか1つ。							
1. 寄附目的				□1) 東京農工大学基金(在学生への各種支援)		日	
2. ご芳名の公開				□可 □否		附	
3. 東京農工大学の基金への過去のご寄附				□有 □無		印	
ご依頼人欄に、おとこと・おなまえをご記入ください。(承認番号東第61837号) これより下部には何も記入しないでください。							

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001006	通常払込料金加入者負担
金額	264102	
加入者名	国立大学法人東京農工大学	
ご依頼人	氏名	
料金額	日 附 印	
備考		

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
この受領証は、大切に保管してください。

※シムシム目によって折り曲げて丁寧に切り離してください。

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。

キリトリ